

警報時報

石城郡警報時報 編集者 岡田 弘 印刷所 石城郡警報時報印刷所

税金徴収に對して

杜撰な當局の調査

一人に二つの税金をかけ 而も金額は相違す

平穀物検査所吏員今泉順次氏は、開いたが縣から影山技手臨...

共同事業遂行の件、事業遂行 上幹部の件、共同出荷場所及...

首相に陳情

小名濱町では縣會議員小野晋平 氏外町會議員並に有志等は二十...

改善協議

共同出荷の 兩共同出荷に關する打合會は二十...

職員が除外されて

大喜びの石城各礦

改廢を望む者が多かつた 健康保險法改まる

年收千二百圓以下の職員は悉く からの甚だしくその不合理を云...

之れを同一視して其間負擔の差 異を認めざるは之れ取りも直さ...

に決定 茲にその拘束から逃るべく改 正の第一歩に入つたと云ふので...

度量衡検査日割

城部内各町村の度量衡検査日割 左の如し。

八月十五日川前村、十六日小 川村、十七日大野村、十八日...

軌道車の屋根の上で

三名車座で賭博

下には刑事さんが乗つてゐて 停留所で御用!!!

内郷村大字宮宇境間内方借家人 及下大越安祥院の二ヶ所を會場...

平青年團海水浴

町青年團は来る二十四日の日 曜日を卜して團員一同小名濱町...

夏井夏期講習

村如來寺鈴木積善氏を主幹とす 夏井村夏季講習は来る廿一日...

三十一日、九月一日好間村、 二日から四日迄内郷村、五日...

飯野納稅表彰

飯野 村では二十三日午後一時から同...

村小學校で農事實行組合會議を 開き終つて優良納稅者表彰式を...

アゼ道に寝かした 幼児小川に轉落溺死

親子二名 落磐で死傷

石川郡宇北町生れ當時内郷村大 字宮宇高坂磐城炭礦長尾居住...

尾居炭礦(五〇)は實子芳藏(二七) 共二十三日午後四時頃磐城...

野球と競技の コーチ來平

東京明治大學野球隊第一選手永 澤氏は警城中學校野球隊の招聘...

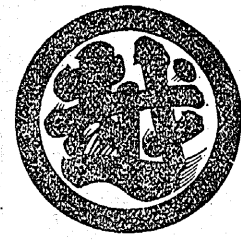
夫婦諸共 落磐の下敷

茨城縣新治郡大津村大字平野生 夫夫婦共 落磐の下敷

水泳を見て 幼児が溺死

水泳を見て 幼児が溺死

水泳を見て 幼児が溺死 岩瀬郡廣戸村大字白子字東原生...



# 東京の二越来る

平町舊郡會議事堂に於て  
七月廿六、廿七日の間(午後五時より)

毎々格別の御引立を辱し、誠に有難く厚く御禮を申し上げます。陳者  
今般上記の通り、現服木物及び雜貨等、東京流行の粹を蒐め、陳列  
販賣仕ります。何卒御誘  
合され、賑々しく御來觀  
の程偏に願上げ奉ります

## 三越呉服店

古來よりの 支那六神丸 定價 一圓・二圓・五圓  
眞正の六神丸として好評大  
復方チアスターセ錠  
あらゆる胃敵にて癒さる人々に直ちに服用を勧め

大販賣店 山野邊藥局 平町五丁目角

悪性皮膚病 柳花病 皮膚病 皮膚病 皮膚病  
ハニ防豫ノ病柳花

# セシビ

特約店 平町 開内藥局 電話四〇番

個一 五十三錢  
個一 十三錢

滋養、強壯劑として愈々好評  
偉大なる薬酒「栗守酒」  
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は休眠の助力

栗守酒特約店 大平屋藥店  
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目電六二四

内科、外科、婦人科  
小兒科、花柳病科  
藤沼醫院  
平町町本通り  
入聲隨時 電話一四四番

内科、外科  
淋病、微毒科  
藤沼醫院  
平町町本通り  
電話五〇七番

イワキ食堂

◎家庭になくてならぬもの  
寒暖計 體温計 各種  
イマツ蠅取粉 小三〇 中ボンド一・二〇  
平 二二  
度量衡 指定販賣人 西村屋藥局  
電話三番

親切第一  
電氣機械器具  
電線類絶縁料  
通信機械器具  
其他器具修繕  
確實敏捷

# トモラントスル

日立製 芝浦製

平町南町 三瓶電機商行  
電話呼三七八番

夏夏の御家庭になくてはならぬ  
專賣特許衛生 試驗所證明 飲食品防腐器  
御飯はスエヌ、醬油はカヒヌ、酒はクサラヌ。  
飲食物一切のクサリとカヒ止器 (一個三十錢)

平町四丁目 小野屋藥舖  
電話一四四

資本金 八五、〇〇〇  
諸積立金並ニ繰越金 八、〇〇〇  
諸預附金 六五、〇〇〇  
諸貸付金 六、〇〇〇  
全圖爲替取引先 參百參拾五個所

株式 警越銀行  
昭和二年七月  
右之通り候也

資本金 八五、〇〇〇  
諸積立金並ニ繰越金 八、〇〇〇  
諸預附金 六五、〇〇〇  
諸貸付金 六、〇〇〇  
全圖爲替取引先 參百參拾五個所

株式 警越銀行  
昭和二年七月  
右之通り候也

資本金 八五、〇〇〇  
諸積立金並ニ繰越金 八、〇〇〇  
諸預附金 六五、〇〇〇  
諸貸付金 六、〇〇〇  
全圖爲替取引先 參百參拾五個所

株式 警越銀行  
昭和二年七月  
右之通り候也

ステキに良い石炭ニコークス  
ステキに安い石炭ニコークス  
ステキに理想的な石炭ニコークス  
物は試し是非一俵御使ひ下さい。如何に廣告よりも  
實物が優れて居るかわかりませうから……

電話二三三七番  
平驛前 阿部石炭商店

降つても洋傘 照つても洋傘  
絹張傘 貳圓五拾錢ヨリ  
贈答品靴下半打入 壹圓也  
ホワイトシヤツ 壹圓也  
海水浴着 廿八圓 錢ヨリ  
其他格安品澤山取揃ひてあります。  
▼夕涼の折リラジヲを聞きに御立寄り願ひます。

大谷時計病院 洋品部  
電話一九番

開始 柳川 御一人前 出前  
本年も相變らず御最負の程願ひます

牛肉 御料理 石川亭  
平町田町(電話四三番)

涼しく丈夫な白靴  
弊店特獨白革底 321シミにならぬ  
33夏はける

自製品 A 金七圓  
B 金六圓  
外各種出来合品有り

運動のシューズ  
各種運動衣袋  
大塚支店 製靴部  
警城の平・田町(電話七〇二番)